

2025年4月7日

国立大学法人 筑波大学
ゆりのき保育所 保護者の皆様

(保育施設運営実施者)
ライクキッズ株式会社
(保育施設運営委託者)
国立大学法人 筑波大学

サイバー攻撃被害の可能性について

この度、国立大学法人 筑波大学が設置するゆりのき保育所（以下、「保育施設」といいます。）の運營業務を受託しているライクキッズ株式会社（以下、「ライクキッズ」といいます。）の社内システムが外部よりランサムウェアによる攻撃を受けました。（以下、「本件」といいます。）保護者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけすることになり、心よりお詫び申し上げます。

ライクキッズでは本件が発生して以降、緊急対策本部を立ち上げるとともに、外部専門家の支援を受けながら、不正アクセスの原因や情報漏洩の可能性、および影響を及ぼす可能性のある情報の範囲を把握するための調査を鋭意進めてまいりました。このたび、現時点での調査結果として判明しました内容をご報告申し上げます。また、個人情報保護委員会にも本内容を報告しております。

1. 経緯と対応状況

2024年9月30日早朝（日本時間）にライクキッズにおいてシステム障害が発生しました。調査の結果、ライクキッズの複数のサーバがランサムウェアに感染し、データが暗号化されていることを確認しました。感染が確認されたシステム環境は外部とのネットワークを遮断しており、被害の拡大を防ぐための対応を実施しております。

現在、ライクキッズの主要業務につきましては、手動での対応を行うとともに、既存環境とは分離し、隔離されていたシステムを利用することにより継続しております。システムの復旧につきましては、被害を受けたネットワーク環境は再利用せず、新しい環境を構築した上で、システムの完全な復旧を予定しております。外部専門家の助言及びチェックを受けながら、新しい環境の構築を進めてまいります。

2. 不正アクセスの原因

本件は、インターネットとの接続口の脆弱性を攻撃者に悪用され、ライクキッズの環境へ侵入されていたことが判明しております。ライクキッズではこの事態を重く受け止め、再発を防止すべく外部専門家による助言及びチェックを受けながら、さらなる対策を講じてまいります。

3. 個人情報の漏洩について

本件により暗号化されたサーバには、下記の個人情報を含むデータが保存されておりました。これらの個人情報の漏洩の有無に関して、外部専門家による調査を実施し、その結果、サーバ内の個人情報を閲覧された可能性はございますが、個人情報データを持ち出された形跡は確認されませんでした。現時点において、本件に起因する個人情報を用いた不正利用等の二次被害については、確認されておられません。引き続き、筑波大学やライクキッズを騙る不審な電話やメール等による勧誘や詐欺には十分にご注意いただき、不審に思われた場合は、下記フリーダイヤルまでご連絡いただきますようお願い申し上げます。

【保存されていた個人情報】

お預かりしている園児・児童（卒園者を含む）の個人情報

－氏名、生年月日、アレルギー情報等の要配慮個人情報

お預かりしている園児・児童（卒園者を含む）の保護者の個人情報

－氏名、生年月日、住所、電話番号、口座情報

【相談窓口】

ライクキッズサポートセンター

TEL : 0120-230-513

受付時間：祝日、年末年始を除く月～金10：00～18：00

4. 再発防止策について

ライクキッズではこのたびの事態を厳粛に受け止め、調査結果を踏まえてシステムのセキュリティ対策および監視体制の強化を行い、再発防止に努めてまいります。

最後になりますが、保護者の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけしたことを重ねて深くお詫び申し上げます。再発防止に向けて、情報セキュリティ体制の構築と強化徹底を図り、信頼回復に努めてまいります。

以上